



写真／心の鬼を退治しようと、力いっぱい豆をまく飯豊わくわくこども園の園児たち

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —



広報 いいで

2026 March
Vol. 1188

3月号

プロモーション
映像



HP



Contents

- ◎こども食堂「みらいろキッチン」
- ◎飯豊町スポーツ少年団新入団員募集中！
- ◎部活動の地域展開について

facebook



LINE





飯塚町こども食堂



こども食堂「みらいろキッチン」

みんなの、みらいを、いろどる、居場所に

「こども食堂」という言葉は知っていても、具体的な内容は分からない方も多いかもしれません。

こども食堂は、平成24年に東京都大田区で誕生し、10年ほどで全国各地に広がりました。現在では全国の中学校数を超える1万2千カ所にまで増えています。

これまでのこども食堂は、子どもが一人でも食事がとれ、無料や安価で提供される場所として、理解されてきました。

しかし、最近では子どもや親子への食事提供のみならず、地域の大人と子どもたちの世代間交流の場や食育の場など、さまざまな役割を持つようになってきています。

地域に居場所をつくる

これまでも、町民の方からこども食堂に興味があるとお聞きすることはありましたが、食堂の運営は難しく、実現には至りませんでした。そこで町では、試行的に地域づくりの一環として、こども食堂を運営することとしました。

こども食堂を開設するためには、行きやすい範囲にあることや調理室などを有している必要があります。そのため、各地区のまちづくりセンターを拠点にしました。開催頻度は月1回程度とし、対象者を限定せず、広く地域の方の参加やボランティアを募りました。多様な参加者と自然な交流が生まれる居心地の良い居場所にしたいと考えています。

多様な体験の機会をつくる

単に食事を提供することも食堂ではなく、子どもとの調理や農業体験、収穫体験、郷土料理教室などの食育教育などを合わせて開催します。

また、スポーツや音楽、伝統文化、芸術など幅広い体験や経験の機会の創出に努めます。こども食堂と合わせて開催することで、子どもたちの多様な可能性を育む活動とします。

さらに、振替休日や夏休みなどの長期休暇期間にこども食堂を開催することで、家庭以外の多様な過ごし方を提案します。

ナナメの関係性をつくる

私たちは食べなければ生きていきません。食事は作る側にも、食べる側にも回ることができ、誰もが参加でき、交流できるものです。本年度のこども食堂の運営には、多くの方々に調理ボランティアや食材提供などのご協力をいただきました。来年度以降もこども食堂を継続して開催する予定です。また、小学校統合により、地域と子どもたちをつないでいく取り組みが不可欠で、こども食堂がその一翼を担っていきたいと考えています。家庭での夕テの関係だけでなく、友達同士のヨコの関係でもない、地域の大人とのナナメの関係性をつくるこども食堂を目指していきます。

飯豊町こども食堂
みらいキッチン
Mirairo kitchen

チヨツキ
地域交流食堂CHOKKI
中部地区まちづくりセンター
☎72-2126

中部地区まちづくりセンターでは、「中部地区地域交流食堂CHOKKI」という名称でこども食堂を運営しています。これまで実施した企画の中で圧倒的に評判がよかったのは、11月に行った朝ラーメンです。スープに鶏ガラやニンニク、シウガなどを調合し、チャーシューや半熟卵も手作りするなど、一手間を加えたラーメンを提供しましたが、限定30食での開催でしたが、開始から15分ほど多くの方が訪れ、あっという間に完売となりました。早朝の開催にもかかわらず、会場はにぎわいを見せました。他にも

町の中も食堂は、子どもたちと地域をつなぐ居場所づくりを大切にしています。食事を囲みながら自然と会話が生まれ、世代を超えた交流が広がることも大きな魅力です。子どもだけでなく大人の参加も歓迎しており、地域全体で子どもたちの成長を見守る場となることを目指しています。

これからも、心のこもった食事と笑顔が広がる空間づくりを通して、地域のつながりを育む取り組みを進めていきます。

中部地区地域交流食堂CHOKKI

天体観測 & こども食堂

9月22日(月) 18:00~20:00
中部地区まちづくりセンター
いいで天文台

数量限定 30食

朝ラーやります！
中部地区地域交流食堂CHOKKI

11/24 (日・祝)
7:00-9:00



飯豊町こども食堂
みらいキッチン
Mirairo kitchen

ゴ-ゴ-
GOGOキッチン
白樺地区まちづくりセンター
☎72-2242

白樺地区まちづくりセンターでは、「GOGOキッチン」という名称でこども食堂を運営しています。

白樺地区まちづくりセンターは学校から比較的近いため、放課後は小学生を中心にセンターで過ごす習慣がありました。そこで、水曜日の夕方に隔週でこども食堂を開催することにしました。GOGOキッチンのコンセプトは、食のアートとデッサンのアートを楽しむことです。地域の先生をお呼びし、こども食堂とデッサン教室を同時開催しました。課題作は、白樺の花の塗り絵に陰影を付けて表現す

ることです。全3回のデッサン教室で、光の当たり方や花びらの表現など、丁寧な指導を受けながら作品を完成させました。これらの作品は、白樺地区文化祭に出展し、地域の皆さんにもご覧いただきました。

その他に、たこ焼きパーティーやギョウザ作り、クリスマスドーナツ作りなども企画・実施しました。

GOGOキッチンは、こども食堂が地域と子どもたちの架け橋となることを目的としています。多くの地域住民の関わりを生み出す居場所となることを大事にしています。

初めてでもできる
和菓子づくり体験ワークショップ
WAGASHI ART WORKSHOP

初めてでもできる
トーストアート体験ワークショップ
TOAST ART WORKSHOP

初めてでもできる
ラテアート体験ワークショップ
LATTE ART WORKSHOP

日時: 2025.10.22 WED 15:00~
会場: 白樺地区まちづくりセンター

日時: 2025.10.8 WED 15:00~
会場: 白樺地区まちづくりセンター

日時: 2025.9.24 WED 15:00~
会場: 白樺地区まちづくりセンター





ガラスケーキづくり
12月24日(水)
みんなの食堂 東部

オリジナルガラスケーキをつくる！

場所 東部地区まちづくりセンター
時間 13:30 ~ 15:00
(18:30まで自由参加)

子ども(中学生以下) 無料
大人 500円

みんなの食堂東部 第8弾

恵方巻きと鬼退治

プログラム
14時 1 恵方巻きの巻く方
15時 2 自由参加
16時 3 鬼退治
17時 4 自由参加

場所 東部地区まちづくりセンター

日時 2月1日(日)
11時 ~ 15時

東部地区まちづくりセンター
0238-74-2447

みんなの食堂東部 第9弾

東山工業団地見学

◎ 令和7年度ふるさと見学(1泊)
観音寺・清田中心地区 休学

8:45 集合・出発
東部地区まちづくりセンター集合後、バスで観音寺中心地区へ移動。

9:00 サンリット工業(株)PC工場 見学
東部地区まちづくりセンター集合後、バスでサンリット工業(株)PC工場へ移動。

10:30 山形三菱製糖工場(株)種 見学
東部地区まちづくりセンター集合後、バスで山形三菱製糖工場(株)種へ移動。

12:00 昼食 ハンバーガーづくり
東部地区まちづくりセンター集合後、バスでサンリット工業(株)PC工場へ移動。

13:30 解散

※ 東部地区まちづくりセンターで集合・解散します。
※ 参加費は東部地区まちづくりセンターで現金で徴収します。
※ 東山工業団地見学は東山工業(株)主催で、東山工業(株)が主催するものです。
※ 工場見学は東山工業(株)主催で、東山工業(株)が主催するものです。
※ 東山工業(株)主催の見学は、東山工業(株)主催の見学です。

みんなの食堂 東部 事務局
みんなの食堂東部事務局(観音寺中心地区) 0238-74-2447





みんなの食堂 西部
Vol.5 カップケーキ
キッチン西部
子ども無料

12/25



みんなの食堂 西部
Vol.3 和定食
キッチン西部
子ども無料

9/22



みんなの食堂 西部
Vol.1 しゃべり作り
キッチン西部
子ども無料

7/28



みんなの食堂東部

東部地区まちづくりセンター
☎74-2447

東部地区まちづくりセンターでは、「みんなの食堂東部」という名称でこども食堂を運営しています。

東部地区のこども食堂は、食事の提供に加え、飯豊中学校の生徒との交流やトウモロコシ収穫体験、東山工業団地の見学などを行い、多世代間交流や食育活動に力を入れています。その他に、節分には鬼退治、ハロウィンにはフェイスペイントなど、楽しみながらも季節を感じられる内容を企画しています。

活動後に食堂に帰ると、調理ボランティアの方々が子どもたちの調理準備を進めてくださっ

ています。子どもたちは、調理工程を丁寧に教わりながら世代を超えた交流を行い、有意義な時間を過ごしています。

ボランティアの皆さんには、調理から子どもたちへの指導まで、いつも支えていただいています。これまでの活動は、全て皆さんの支えがあっての活動であり、非常に感謝しています。

今後も、参加者全員が楽しめるイベントや体験を企画・実施予定です。新たにご協力いただける方や、食事だけの参加でも大歓迎です。子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

キッチン西部

西部地区まちづくりセンター
☎75-2111

西部地区まちづくりセンターでは、「キッチン西部」という名称でこども食堂を運営しています。

単に子どもの貧困対策ではなく、多世代がまちづくりセンターを拠点として集える居場所作りに重きを置いて運営しています。子どもたちも含め、地域住民が集い、にぎやかな空間をつくることを目指しています。

また、ボランティアの方が調理したものを提供するだけでなく、多世代間交流を促進させることを目的としています。

第1回は、郷土料理のゆべし

を作りました。生地を練り上げる工程では、力持ちの中学生が大活躍しました。

第5回はクリスマスに開催し、オリジナルケーキ作りに挑戦しました。かわいいトッピングを施し、参加者は大満足の様子でした。

みんなで作った料理を、笑いながら楽しく食べるのできる空間。それが、キッチン西部です。子どもから大人まで気軽に集い、地域全体で子どもたちの成長を見届ける場があります。これからも、みんなの笑顔が生まれるこども食堂の運営を行っていきます。

飯豊町こども食堂
あぶれ食堂
中津川地区まちづくりセンター
☎77-2020
みらいキッチン
Mirairo kitchen

中津川地区まちづくりセンターでは、「あぶれ食堂」という名称でこども食堂を運営しています。

子どもの数が少ない中津川地区では、多世代が参加できる内容を重視しています。

7月は夏休み中の子どもたちとカレーを作り、地域の皆さんと楽しくいただきました。12月の「サンタクロースにチャレンジ」と題した企画では、子どもたちがサンタクロースになり、地域の一人暮らしの高齢者へ手作りケーキとクリスマスカードを届けました。受け取った方は「かわいいクリスマスカードと

ケーキをありがとう」と顔をほころばせていました。

多くの団体と協力し、さまざまな相乗効果がありました。11月は「いいでの子、大したもんだプロジェクト」とのコラボ企画で、郷土料理を作り、町への理解を深めました。12月の「サンタクロースにチャレンジ」企画では、地区内の合同会社おけやと放課後チャレンジクラブが協力。地域に根差したあぶれ食堂の実現ができました。

これからもあぶれ食堂は、地域の交流の場として継続できるように、参加者と運営に協力してくださる方を増やしていきます。

いいでの子といっしょにみんなのプロジェクト 特別コラボ企画

サンタクロースにチャレンジ
2025.12.25(木) 10:00~16:00
@中津川地区まちづくりセンター
参加費 500円

あぶれ食堂 郷土料理教室
11月1日(日) 9:00-12:00
@中津川地区まちづくりセンター
参加費 500円

みんなのあぶれ食堂
7.31(日) 11:45 オープン



こども食堂

飯豊町のこども食堂は「子どもの貧困対策」ではなく、「子どもからお年寄りまで多様な世代に地域の居場所をつくる」ことを目的として開催します。

こども食堂・子どもの居場所の機能として大事にしていきたいこと

- ①子どもが安心して過ごし、地域で子どもを育て、見守る場
- ②子どもや子育て世帯が抱える困難に気づき、働きかけ、支援につなげる場
- ③子どもが交流や活動を通して、さまざまな経験をしながら学ぶ場
- ④子どもだけでなく、大人も交流を深める地域コミュニティーの拠点の場



みらいキッチン
Facebook

こども食堂ではこのような活動を行っています



居場所食堂

※ウェルビーイング：身体的、精神的、社会的に良好で満たされた状態

地域の多様な大人と関わり、見守り、共に活動することで、地域全体でのウェルビーイング実現を目指します。子育て支援や居場所づくり支援、若者の孤立に対する支援に取り組む個人・団体などの講演やパネルディスカッションを予定しています。こども食堂に関する説明会なども実施し、幅広い住民や団体の参画を依頼します。



関わりしろ食堂

※関わりしろ：誰もが関わりたくなるような余白があること

参加者と調理して食べるだけでなく、農業体験や収穫体験、郷土料理体験などの食育体験とあわせて開催します。民生児童委員やそば打ち愛好会、高校生ボランティアサークル、町内飲食店、菓子店、町内企業、大学などのさまざまな団体の知見や協力をいただきながら運営し、多様な関係性の構築に努めます。



みんなの食堂

地区まちづくりセンターなどを拠点として、月1・2回の頻度でこども食堂を運営します。調理ボランティアを募り、子どもたちと共に調理することで、自然な交流ができる環境を目指します。回数を重ね、孤立を解消し、幅広い年代の方と関わることで、参加者と運営側で参加しやすい空間づくりを目指していきます。



チャレンジ食堂

スポーツや音楽、伝統、文化、芸術などの幅広い体験や経験の創出に努めます。こども食堂と組み合わせることで、子どもたちの多様な可能性を育む活動を支援します。夏休みや冬休みなどの長期休業期間を中心にこども食堂を実施し、さまざまな体験や経験の機会をより多く創出します。

◆問合せ先/役場企画課まちづくり室☎87-1182

◆募集対象者

町内小・中学校の児童・生徒です。ただし、団により募集範囲が異なりますのでご注意ください。

◆入団申込方法

入団申込書に記入の上、学校またはスポーツ少年団本部事務局（町民スポーツセンター）へ提出してください。未就学児や中学生の入団申し込みはスポーツ少年団本部事務局にて受け付けます。

◆注意事項

- ・入団すると、いいでスポーツクラブキララの会員として入会します
- ・県登録料や団ごとの育成会費がかかります
- ・会費は団ごとの集金となります
- ・スポーツ安全保険は、いいでスポーツクラブキララで加入します
- ・2つ以上の団に加入できますが、それぞれ申込書の提出をお願いします



町民スポーツセンター
(飯豊中学校体育館)



飯豊柔道
スポーツ少年団

- ◆活動場所／スポーツセンター柔道場
- ◆活動日時／ⓧ・ⓧ19:00～21:00
ⓧ13:30～17:00
- ◆対象／小学1年生～中学3年生の男女
※未就学児・高校生も可
- ◆代表指導者／伊藤和範



【PR】 礼法を重んじ、相手を思いやる気持ちを大事にしなが、畳の上で元気よく活動しています。パーベキューや芋煮会などのレクリエーションをしながら一緒に活動していきましょう。



飯豊町陸上
スポーツ少年団

- ◆活動場所／第二小学校グラウンド・体育館
または長井市陸上競技場
- ◆活動日時／ⓧ・ⓧ19:00～20:30
- ◆対象／小学2年生～中学3年生の男女
- ◆代表指導者／菅野学



【PR】 「遊びの中から体力をつける」を合い言葉にしています。いろいろな大会にも参加します。中学生も一緒に活動しましょう。



中津川
スポーツ少年団

- ◆活動場所
夏季／中津川体育館
冬季／中津川地区まちづくりセンター
- ◆活動日時／ⓧ18:00～19:30
- ◆対象／小学1年生～中学3年生の男女
- ◆代表指導者／鈴木泉



【PR】 いろいろなスポーツ（卓球その他）の基本を練習します。個人のレベルに合わせて、楽しく取り組みます。大人の方も一緒にやりましょう。

◆問合せ先／飯豊町スポーツ少年団本部事務局（町民スポーツセンター内） ☎72-3086



令和8年度

飯豊町スポーツ少年団

新入団員募集中!



特定非営利活動法人
いいでスポーツクラブ

キララ

飯豊町スポーツ少年団では、令和8年度の団員を募集しています。友達と一緒に、いろいろなスポーツを楽しみましょう。



飯豊ドリームズ野球 スポーツ少年団

◆活動場所

夏季/町民野球場・スポーツセンター
屋内練習場・添川小体育館
冬季/スポーツセンター屋内練習場・
添川小体育館

◆活動日時/㊦19:00~21:00
㊧13:00~17:00
㊨9:30~12:00

◆対象/小学1年生~中学3年生の男女
※未就学児も可

◆代表指導者/根岸建豪



【PR】 チームプレーを通し心と協調性を育み、感謝の気持ちで地域貢献を目指しています。『全力疾走』をスローガンに1試合1試合頑張っています。楽しく、仲良く野球をしましょう!! 未経験者、低学年大歓迎です!!



飯豊バレーボール スポーツ少年団

◆活動場所/㊦・㊧添川小学校体育館
㊨第一小学校体育館

◆活動日時/㊦・㊨18:30~20:30
㊧9:00~11:30

◆対象/小学1年生~中学3年生の男女

◆代表指導者/鈴木哲也



【PR】 バレーボールはひとつのボールをみんなでつなぐ競技です。心も体も成長できるように元気に活動しています。また、大人の方も大募集中です。



いいでミニバスケット ボールスポーツ少年団

◆活動場所/第一小学校体育館

◆活動日時/㊦・㊨19:00~21:00
㊧9:00~11:30

◆対象/小学1年生~中学3年生の男女

◆代表指導者/小松和浩



【PR】 バasketボールは体を動かす上での基本動作が含まれる全身運動です。プロバスケ観戦、クリスマス会などのさまざまなイベントも行っています。仲間と一緒にバスケットボールの楽しさを味わってみませんか。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
 地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
 役場企画課DX推進室まで（直通 87-0522）



第1回飯豊学講座

天養寺観音堂に思いを巡らせて

2月15日、中部地区まちづくりセンターにおいて、飯豊学講座が行われ、約40名が参加。地域文化資源活用工房ロフトの高橋拓氏が、令和4年8月の豪雨災害で被災した天養寺観音堂再建までの道のりの映像を交えながら講演しました。参加者は「再建に携わる人たちの熱意と技術に感動した。天養寺観音堂が元の場所に戻ってきたことを意義深く感じる」と話してくれました。



バイオマス液肥利用組合研修会・試食会

液肥を使用したコメを試食



2月5日、東部地区まちづくりセンターにおいて、バイオマス液肥利用組合研修会が行われ、ながめやまバイオガス発電施設で生産された液肥を散布して栽培したコメの試食会を実施。組合員と液肥を提供した東北おひさま発電の関係者が参加し、雪若丸とはえぬきを試食しました。食味試験では、外観や香りなどでコメを評価。参加者は「どちらもおいしいコメだった」と味わっていました。



東京外国語大学スタディツアー

インバウンド対応を現場で学ぶ



2月2日から5日の4日間、東京外国語大学のスタディツアーを町で受け入れました。2日目は、どんでん平スノーパークでスタッフとして外国人観光客への対応方法やスノーパークの運営を学習しました。参加した学生は、実習を通して「外国人を受け入れるスタッフの立場を実際に体験できた。この貴重な経験を今後に生かしていきたい」と充実した表情で話していました。





おやこの食育教室

親子で朝ご飯の大切さを知る

2月7日、町健康福祉センターにおいて、おやこの食育教室が開催され、小学生とその保護者5組が参加。町食生活改善推進員から朝ご飯の大切さを学び、班ごとに赤黄緑の食べ物がそろったメニューを考えました。講話後、5品の料理作りに挑戦した子どもたちは「作るのが大変だったけど楽しかった。好き嫌いせずに、バランスのよい食事をしたい」と笑顔で話しました。



体げんき教室

元気に動ける体を目指して



2月3日、町健康福祉センターにおいて、体げんき教室が開催され、12名が参加しました。この教室は全5回の参加を通して、元気な体をつくることを目的に実施。健康な状態と要介護状態の間にあるフレイルを予防・改善するための運動などを学びました。参加者は「健康な体で畑仕事を続けたい」「友人と旅行に行ける体力を維持したい」と話し、前向きに取り組む意欲を見せていました。



認知症サポーター養成講座

相手の立場に立った関わり方を学ぶ



2月5日、飯豊中学校において、認知症サポーター養成講座が開催され、2年生の生徒が参加しました。これは、認知症を正しく理解し、症状や周囲の人の関わり方について学ぶことを目的としています。生徒は「認知症の症状や対応の仕方について意外と知らないことが多かった。話し合いでさまざまな対応の仕方があることも学べた」と話し、認知症への理解をさらに深めていました。



2/24

飯豊すくすくこども園木工教室
(飯豊すくすくこども園)



2/15

第41回飯豊町小学校スキー大会
(手ノ子スキー場周辺)



1/30

企業版ふるさと納税感謝状贈呈
(株)ハイテックシステム(山形市)



4月から休日の部活動が変わります

少子化の進行により、中学校の部活動は、これまでと同様の体制で運営を続けることが難しくなっています。また、教職員の働き方改革の観点からも、部活動のあり方の見直しが求められています。

町では、こうした状況を踏まえ検討を重ねた結果、原則として中学校の休日部活動を、来月から「地域クラブ活動」へ移行することとしました。

将来にわたり、子どもたちが継続的にスポーツや文化芸術活動に親しむことができる環境を確保・充実するため、ご理解とご協力をお願いします。



飯豊町の基本的な方向性

- ①平日の部活動については、これまで通り実施します（任意加入）
- ②休日は、原則として部活動は行いません
- ③休日の活動を希望する場合は、地域クラブ活動として行います

★地域クラブ活動★

これまで中学校が担ってきた部活動を地域主体へ移行（地域展開）する取り組みにおいて、その受け皿となるスポーツ・文化活動団体を指します。



部活動の地域展開で変わること

- ①生徒の休日の過ごし方に選択肢が増えます
 【例】・休日は部活動に参加せず、休養や家族との時間にする
 ・平日の部活動と休日の地域クラブに参加し、技能を高める
 ・休日は地域クラブや文化芸術団体、習い事などに参加し、自己を高める
 ※地域クラブによって受け入れが困難な場合もありますので、事前にお問い合わせください
- ②休日に活動する地域クラブは、地域の方が指導にあたります
 ※教職員が、兼職兼業届を提出して指導にあたることもあります

	学校部活動（平日）	地域クラブ活動（休日）
位置づけ	学校教育の一環	生涯学習の一環
運営主体	学校（部活動顧問）	地域・保護者団体など
指導者	教員・外部指導者など	地域クラブ指導者
活動時間	週4回程度 各日2時間程度	土日のいずれか1日程度 3時間以内（各クラブで決定）



休日に活動する地域クラブ活動について

- ①地域クラブは、国・県・町の認定基準に従い、町が認定したクラブとします
- ②保護者の方には、活動に必要な費用を負担していただく場合があります
 ※各地域クラブは、保護者と指導者が協議のうえ、指導料を含む必要経費を決定します
 ※町では、生徒が活動しやすいよう助成金を交付します

費用	各クラブで協議し、指導料を含む「必要費用」を決定します
負担	決定した「必要費用」に応じて、保護者負担が発生する場合があります
町の支援	地域クラブに助成金を交付します

どんでん平ゆり園の

運営体制が変わります

4月1日から、どんでん平ゆり園の運営は町直営に移行します。これまで、(有)どんでん平ゆり園(第3セクター)が運営してきましたが、今後は町が直接運営します。

これまで関係者の皆さんが大切に育み、築き上げてきたどんでん平ゆり園の魅力や思いをしっかりと受け継ぎながら、より多くの方に親しまれる施設づくりを進めていきます。ゆりの開花時期はもちろん、それ以外の季節にも町民の皆さんや来園者に楽しんでいただけるよう、公園としての活用や新たな魅力づくりにも取り組んでいきます。開園時期や入園料、各種イベントの内容などは、詳細が決まり次第、広報紙や町ホームページなどでお知らせします。

これまで、どんでん平ゆり園の施設や圃場の維持管理、町の魅力発信などにご尽力いただきました(有)どんでん平ゆり園のスタッフならびに関係者の皆さんに、改めて深く感謝申し上げます。今後、町の大切な観光資源として、その思いを引き継ぎながら、より多くの方に愛されるゆり園となるよう取り組んでまいります。引き続き、皆さんのご来園を心よりお待ちしております。



◆問合せ先/役場商工観光課観光交流室 ☎87-0523

第一回

健康麻雀大会を 開催しました！

2月22日、中部地区まちづくりセンターにおいて、第一回飯豊健康麻雀大会が開催され、町内在住の20名が参加しました。

健康麻雀は、「飲まない・吸わない・賭けない」を合言葉に、脳の活性化や交流の促進を目的とした健全な娯楽として親しまれています。真剣な表情で牌を見つめながらも、時折笑い声がかかる和やかな雰囲気の中で大会が行われました。

参加者からは「頭を使うのでも良い刺激になる」「久しぶりにじっくり麻雀ができて楽しかった」との声が聞かれ、地域の交流を深める貴重な機会となりました。

優勝…梅津啓治さん(小白川)
準優勝…石原和浩さん(椿)
第3位…館石雅葵さん(黒沢)



こくしむそう あが 国士無双を和了った 伊藤拓馬さん(添川)



◆問合せ先/役場企画課まちづくり室 ☎87-1182



Part 9

スタジオ嵐レポート

2月は、5名の方が役場を訪れ、スタジオ嵐を開催しました。また、出張スタジオ嵐も開催され、1団体の方々との語り合いました。



◆内容

・町健康福祉課所管の「健康♡元気いい町ポイント事業」でポイントを貯めると、県内の協力店で特典やサービスを受けられる「やまがた健康づくり応援カード」がもらえる。町内で、このカードを使用できるお店を増やしてほしい
・地区の祭りや、若い人や神社の氏子の数が減少しているので、町で祭りを盛り上げる工夫を進めてほしい

◆次回予告!

◆開催日/3月19日(休)

◆時間/10時~17時

◆場所/役場2階町長室

※出張スタジオ嵐も受け付けています

◆その他/個人・団体ともに受け付けていますので、お気軽にお越しください。予約優先です。

◆問合せ先/役場企画課まちづくり室

☎87-1182

◀スタジオ嵐に来ていただいた皆さん(一部)



協力隊通信

Vol.69

高橋枝里



雪の多い日が続き、飯豊町らしい冬の厳しさを感じる季節となりました。朝から除雪車の音が聞こえるたびに、暮らしを支えてくださっている方々への感謝の気持ちが増えます。雪が多いからこそ、地域の中で声を掛け合い、助け合いながら日々を過ごしていることを改めて実感しました。寒さの厳しい日々ではありませんが、その中こそ飯豊町の温かさがあり、支え合う心が根付いていると感じます。

1月24日は、移住者交流会に参加しました。全国から飯豊町へ移住した方とお話することができ、移住のきっかけや町の魅力についての話題で盛り上がりました。この町にひかれたという言葉が多く、飯豊町には人をひきつける魅力があることを再認識しました。



いいで人の力をまちの力に！

輝く町民にインタビュー

今回は、先月に引き続き、約60年間民謡を歌い続ける長谷川清さん（黒沢）のお話を紹介します。

地域と共に歩む

つながりの輪

「活動を続けてきた一番の財産は、人との出会いですね」。

そう語る長谷川さんは、長年続けてきた民謡を通して、地域のさまざまな団体や催しに関わりながら、多くの仲間と時間を重ねてきました。

町内外の人と交流する機会が増える中で、地域への思いもより深まったと話します。

「発表の場に立つと、応援してくれる人がいる。それが次の一歩を踏み出す力になります。続けてきたからこそ感じられる、達成感と仲間の存在の大切さが、今の原動力になっています」。

若い世代に向けては、「何事も、まずは楽しむことが大事。何かを始めたいと思ったとき



長谷川清 さん
Kiyoshi Hasegawa

町内にお住まいで、まちづくりや地域活動などに取り組む方、紹介したい特技や趣味のある方などの情報をお待ちしています。

●問合せ先

役場企画課DX推進室

☎87-0522

iide-info@town.iide.yamagata.jp



最後に質問！

飯豊町の好きなのところは？

民謡を通してたくさんの人と出会えたのも、この町だからこそだと思います。飯豊町の人のかさが好きですね。

44



なぜ今脱炭素（ゼロカーボン）

家庭のできる脱炭素の取り組み

ごみの削減とリサイクルで未来を守ろう

第21回



家庭のできる脱炭素の意義

温暖化対策や脱炭素と聞くと大きな課題に感じるかもしれませんが、私たちの家庭でもできることがたくさんあります。日々の生活の中で、ちょっとした工夫が地球にやさしい未来につながります。

◆ごみ削減と温室効果ガス削減の関係

家庭から出るごみが焼却されると、温室効果ガスが発生します。ごみを減らすことは、焼却による温室効果ガスの排出を抑える一番身近な方法です。例えば、食品ロスを減らしたり、使い捨てのものを控えたりすることが重要です。

◆ペットボトル・廃食油リサイクルの現状と価値

ペットボトルや廃食油など、家庭から出る資源はリサイクルされ、有価物として取り引きされています。ペットボトルは新しい製品や衣料品に生まれ変わり、廃食油は燃料の原料として利用されています。リサイクルが進むことで、資源の無駄遣いを防ぎ、環境への負担を軽減しています。

◆廃食油の取り引き価格と利用先

廃食油は、バイオディーゼル燃料（BDF）や持続可能な航空燃料（SAF）などの原料として活用されており、取り引き価格も安定して推移しています。廃食油は1キロあたり10円から50円で、ペットボトルは1キロあたり約50円程度で取り引きされています。これらの燃料やリサイクル資源は、従来の化石燃料よりも環境負荷が少なく、脱炭素社会の実現に貢献しています。

◆ごみ分別徹底と有価物の地域再配分の提案

ごみの分別を徹底することで、リサイクルできる資源をしっかりと活用できます。地域で集めた有価物を再配分する仕組みを住民の皆さんと一緒に考え、資源を無駄なく循環させることが大切です。分別ルールを守ることで、地域全体で脱炭素の取り組みが進みます。

◆問合せ先／役場住民課生活環境室

☎87-0514



健康 ikiiki + では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月の フレイル予防で健康寿命を テーマ のばしましょう

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」を紹介します

高齢者が生涯にわたって健康で、住み慣れた地域で社会とのつながりを保ちつつ、自立した生活ができるよう、保健師・管理栄養士・歯科衛生士・健康運動指導士が高齢者の集まる場へ出向き、「高齢者の保健事業」と「介護予防」を一体的に実施しています。

今年度はおおむね65歳以上の方を対象に各地区まちづくりセンターにおいて、前期・後期に分けてフレイル予防をテーマに「健康講座」を2回開催し、延べ143人が参加しました。



? フレイルとは？

加齢や病気によって心身の活力が老い衰えた状態を「フレイル（虚弱）」といい、健康と要介護の中間に位置します。要介護や寝たきりになる危険性が高い状態です。早期に気づき、適切に対策することで、元の健康状態に戻ることができます。

Point! 握力とフレイル予防

握力はフレイルの指標の1つです。着替えや料理、食事、排せつ、掃除、運転など日常生活には握力が欠かせません。握力が低下すると日常生活が困難になり、さらなる身体機能の低下を招くことがあります。男性は28kg未満、女性は18kg未満の場合はフレイルの危険度が高まります。

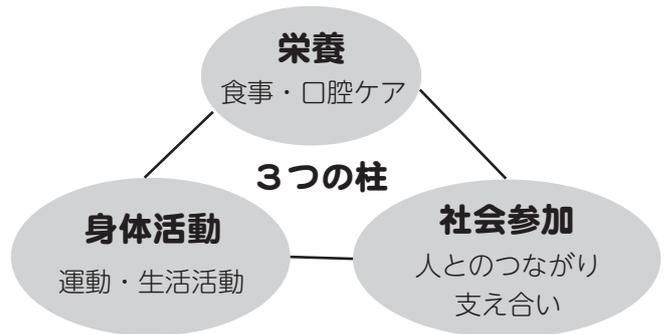
【健康講座で握力測定を実施（結果を一部抜粋）】

	前期平均		後期平均		平均年齢
	握力(右)	握力(左)	握力(右)	握力(左)	
A地区	25.2kg	24.3kg	26.1kg	25.0kg	77.0歳
B地区	26.2kg	25.9kg	24.3kg	24.1kg	81.7歳

スポーツ庁が毎年行っている体力・運動能力調査によると、握力は男性で30歳前半、女性で40歳前半でピークになり、そこから加齢に伴い緩やかに低下します。健康講座ではA地区のように1回目に比べて2回目で握力が向上している地区もありましたが、B地区のように低下したり変わらないというのがごく自然です。握力は向上しなくても、維持することが大事になります。

★令和8年度も引き続き健康寿命延伸のため、事業を実施する予定です

Point! フレイル予防に大切なこと



グーパー運動

手を握る（グー）、手を開く（パー）を交互に繰り返す体操です。パーは指と指の間を広く開くように意識しましょう。簡単にできるのでテレビをみながら、お風呂に入りながらなどぜひ日常生活に取り入れてみましょう。



子育てFILE

こどもみらい館の予定表
(3月の日程)

- 3月7日(出) 10:15～にこにこルーム
おおきくなったね会
- 10日(火) 10:00～ママと赤ちゃんのサロン
- 11日(水) 10:15～避難訓練
- 24日(火) 10:00～ママと赤ちゃんのサロン

3月7日(出)のにこにこルームでは、色摩彩音先生による『春のメロディーコンサート』を開催します。終了後は、カードに手形を取り、メッセージを記入します。ぜひご参加ください。

今年度もこどもみらい館をご利用いただきありがとうございました。来年度も季節の行事や親子で楽しめる催しを企画しますので、ぜひ足を運んでください。

●子育て支援センター（こどもみらい館） ☎74-2305
開館日／月曜日から土曜日 休館日／日曜日、祝日
利用時間／9:30～16:30



ふじい こうせいくん



せき かいりくん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール(iide-info@town.iide.yamagata.jp)に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先
役場企画課DX推進室
☎87-0522



4月の保健



乳幼児健診

- ◎4カ月・9カ月児健診
- ◆日時／4月24日(金)
- ◆受付／13:00～13:15 ◆開始／13:15～
- ◆対象者
4カ月児／令和7年11月～12月、令和8年1月
9カ月児／令和7年6月～8月
※対象者へ約1カ月前に案内を郵送します

パパママ教室

- ◆対象
妊婦とその夫（令和8年8・9月出産予定の方）
- ◆日時／4月15日(水)9:30～16:00
- ◆場所／長井市保健センター
- ※要予約（子ども家庭健康室へ）

◆問合せ先
町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338

ママと赤ちゃんのサロン

助産師が同席する、1歳ごろまでの赤ちゃんとお母さんの交流の場です。体重測定、授乳・育児相談もできますので、お気軽にご参加ください。

- ◆日時／4月21日(火)10:00～11:30
- ◆場所／こどもみらい館

健診に関するお知らせ

- ①令和8年度から「幼児歯科健診」⇒「2歳児歯科健診」へ変更になります
対象を2歳児に変更し、歯の健康に重点を置いた健診を実施します。
※令和8年度の2歳児歯科健診対象は、令和5年9月～令和6年7月生まれのお子さんです
※他の健診と同様に、対象者へ約1カ月前に案内を郵送します
- ②令和8年度の乳幼児健診日程は、4月にチラシ配布またはホームページにて周知します
日程の調整をお願いします。

お知らせ

住民課 住民室から

住所・健康保険・年金の 異動手続きをお忘れなく！

就職や進学、転勤などで住所が変わるときや健康保険に変更があるときは、役場住民課窓口で手続きが必要です。各種異動手続きは、国民健康保険および国民年金の資格の確認や、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きですので、必ず手続きをお願いします。

※転入・転居・転出手続きについて異動する方と同一世帯以外の方が行うときは、委任状が必要です

※国民健康保険・国民年金資格取得喪失手続きは、会社を退職後すぐに家族の健康保険の扶養になるときや健康保険を任意継続するときは不要です

マイナポータルからオンラインで
転出届を提出できます

飯豊町
【来庁不要】
オンラインで転出届

転入先市町村
【来庁が必要】
来庁して転入手続き

マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルを通じ、飯豊町にオンラインによる転出届の提出、転入先市町村に来庁予定の連絡ができます。転出予定の方は、役場への来庁が原則不要となりますが、転入先市区町村には必ず来庁しなければなりません。電子証明書が有効なマイナンバーカードを持ち、日本国内での引越しをする方が利用することができます。

転入届、転居届、転出届、国民健康保険・国民年金資格喪失届に必要な書類は町のホームページをご覧ください▶



窓口に来庁される方は事前申請システムをご活用ください▶



◆届け出・問合せ先

役場住民課住民室 ☎87-0511

4月からの担当医師については、確定してからお知らせします。

国民健康保険診療所 4月の診療予定・担当医師

※空欄は休診です



◆国民健康保険診療所 (椿) ☎72-2300

	月	火	水	木	金	土	日
			1日	2日	3日	4日	5日
午前			○		○		
午後					○		
	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
午前	○	○	○		○		
午後	○	○			○		
	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
午前	○	○	○		○		
午後	○	○			○		
	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
午前	○	○	○		○		
午後	○	○			○		
	27日	28日	29日	30日			
午前	○	○					
午後	○	○	(祝日)				

○水曜日の午後・木曜日は休診です

○小児の予防接種は、月・火・金曜日の午後4時から行います。ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30～11:30 午後 1:30～4:00

◆付属中津川診療所 ☎77-2330

	月	火	水	木	金	土	日
			1日	2日	3日	4日	5日
午前			○		○		
午後							
	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
午前	○		○		○		
午後							
	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
午前	○		○		○		
午後							
	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
午前	○		○		○		
午後							
	27日	28日	29日	30日			
午前	○						
午後			(祝日)				

○診療日は月・水・金曜日の午前です

○小児・高齢者の予防接種は、ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30～11:30



できることから
始めよう

地域での 支え合い・助け合い

地域支え合い推進員通信 第47回



身近な応援者になる ～認知症サポーター養成講座～

2月5日、16日に町社会福祉協議会が実施している『ふくし出前講座』を飯豊中学校の2年生向けに開催しました。今回は“認知症の方との接し方を知ろう”と題して、町健康福祉課職員が講師となり「認知症サポーター養成講座」を行いました。

【認知症サポーターとは…】

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする人のこと。

認知症という言葉は知っていても、どういう病気かまでは知らなかった生徒さんが多く“驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない”という認知症の方へ

の基本的な対応について熱心に話を聞く姿がありました。

講義の後は寸劇です。財布を探している認知症の祖母への悪い対応を見て、どうすることが望ましいかを班ごとに考えてもらいました。「孫の〇〇だよ、一緒に探そう」「見つかって良かったね」と、穏やかな口調でわかりやすい表現を使ってコミュニケーションをとることができていました。

講座を受講した2年生の皆さんは認知症サポーターです。認知症の人やその家族を温かく見守ったり、学んだ知識を友人や家族に伝えたりすることも応援になります。



◆問合せ先／(社福)飯豊町社会福祉協議会 ☎72-3353
町健康福祉課福祉室 ☎86-2233



町民川柳

—お題／「夢」または自由題—



ほのぼの達と 世界旅行に 夢夢ね 中 竹田 セイ
年明けて ざわつく夢で ウマにげる 中 梅津 つね子
男子に バレンタインデーの 中 後藤 須美

夢に見た 若きあの日 青春時代を 中 長岡 秀雄

やりとげたい 夢の中で 夢を追う 添川 二瓶 秀一

若きころの 思出なつかし 年ふりて 添川 二瓶 匡

夢で出会った人 閉校式で 会えるかも 添川 二瓶 京子

飯まだか 夢中過ぎて 時忘れる 添川 野山(雅号)

若返り 夢でもいいよ もういちど 添川 色摩 美代志

夢でも良い 大金持ちに なりたいね 添川 遠藤 美恵子

歳かさね わかる家族の ありがたき 添川 ちよらマル(雅号)

学び舎の 忘れがたき 夢の跡 高峰 遠藤 このみ

世の動き ゆらぐ秩序に カオス見え 小白川 山口 廣美

トランプが 次に欲しいのは どこかいな 小白川 風刺好翁(雅号)

ダンゴ飾り ひ孫生まれて 賑やかに 萩生 井上 克夫

春雷や 布団の中で 夢ごこち 萩生 エビス屋(雅号)

白鳥株立ち ツバメ飛来 待つ 萩生 樋口 忠夫

介護疲れ 余生一人 春を待つ 黒沢 菅野 静子

選手たち 頑張る姿に 夢もらう 黒沢 カスミソウ(雅号)

夢に見た メダル目指して 宙に翔ぶ 椿 安部 洋一

作品を募集しています。毎号先着20名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「春」または自由題

◆応募方法／掲載号の前月の第3木曜日までに、未発表の自作の

川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがき、FAX、メールなどで応募してください

◆提出・問合せ先／役場企画課DX推進室 ☎87-0522 FAX 72-33827



あす発信局



「あ～す」図書室

- 開館時間／(火)～(日) 9:00～17:00
- 休館日／毎週月曜日、祝日、年末年始
- 問合せ先／☎72-3111

「2026年本屋大賞」の作品を 予想してみませんか

年に一度の本好きの本好きによる本好きのための祭典「本屋大賞」！本屋大賞は日本の書店員が選ぶ、読者に最もおすすめしたい本として注目されています。ノミネート10作品を図書室に掲示しますので、未来のベストセラーを予想してみましょう。

◆参加方法

町民総合センター図書室に設置している応募用紙に、2026年本屋大賞の予想作品名を書いて提出してください。

◆対象／どなたでも参加できます

◆参加期限／3月31日(火)

◆賞品

大賞発表は4月9日(休)。正解者にはささやかな賞品を用意していますので、発表日以降にお受け取りください。



図書室開館時間を延長します

下記の期間中、図書室の開館時間を延長します。日が長くなるこれからの季節、仕事帰りに図書室に立ち寄ってみませんか。

なお、日曜日は開館時間の延長は行わず、17時で閉館しますので、ご注意ください。

◆期間／4月1日(水)～9月30日(水)

◆開館時間／火曜日～土曜日 9:00～19:00

日曜日 9:00～17:00

※月曜・祝日は休館です



新着図書



世界99 上

村田 沙耶香／著
出版／集英社

シークレット・オブ・シークレッツ 上

ダン・ブラウン／著
越前 敏弥／訳
出版／KADOKAWA



今月のおすすめの本

一般図書



暁星

湊かなえ／著 出版／双葉社

現役の文部科学大臣で文壇の大御所作家でもある清水義之が、男に刺されて死亡した。逮捕された男・永瀬暁は週刊誌に手記を発表しはじめる。そこには、清水が深く関わっているとされる新興宗教に対する恨みが綴られていて…。

児童図書



古代エジプトの謎図鑑

こざき ゆう／文 大城道則／監修
出版／幻冬舎

古代エジプト文明は謎に満ち溢れている！ピラミッド、ファラオの呪い、高度すぎる文明、古代エジプト人の生活など、最新科学でも解明できない古代エジプトの謎の数々を楽しく解説する。

新着児童書



わんぱくだんのすごろくたんけん

ゆきの ゆみこ／作 上野与志／作 末崎 茂樹／絵
出版／ひさかたチャイルド

せいるサウナぼかぼか

たにむら のりあき／作
出版／福音館書店



◆◆◆ 今月の展示コーナー ◆◆◆

3月は、卒業・転勤・新生活への準備など節目を迎える人が多い季節。そんな方々にぴったりの本やひな祭りの絵本、また、本屋大賞のノミネート作品を展示します。



ハローワーク 飯豊町求人情報

飯豊町内のハローワークの求人情報を掲載します。

◇1月19日以降に登録された2月19日現在の町内求人情報を掲載しています。雇用の状況により、募集が停止されている場合があります。

◇事業所によっては複数の職種の募集がありますが、掲載枠の関係上、一部省略しています。

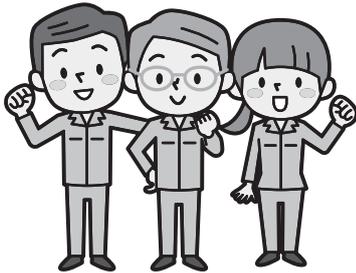
◇雇用形態は、正=正規社員、非=非正規社員、パ=パート労働者で表記しています。

◇詳しくは、ハローワーク長井にお問い合わせください。

◆問合せ先

ハローワーク長井 ☎84-8609

役場商工観光課産業連携室 ☎87-0569



事業所名	職種	雇用形態
社会福祉法人 飯豊町 社会福祉協議会	調理職【年度更新】、送迎員【年度更新】、看護職【年度更新】、訪問介護員【年度更新】、(臨)介護職員(介護補助員)※全ての職種で60歳以上の方も相談可	非・パ
(有)アグリメントなか	農作業員【3月26日～】	正
古山工業	集配・梱包作業員	パ
(株)ニッコクトラスト 郡山営業所	調理員(飯豊町)	非
(株)飯豊町地域振興公社 自然の家事業部	施設管理業務兼宿直業務【60歳以上の方も応募歓迎】、指導補助兼施設管理運営業務	正・パ
(株)並木製作所山形工場	貴金属の製作・加工【未経験者応募歓迎】	正
(株)高橋工務店	事務員【子育て世代の方も応募歓迎】	正
サンリット工業(株)	生産技術者(飯豊鍛造工場)	正
(株)トップパーツ	営業、【急募】社内SE(管理)	正
(株)三ツ柳道路	一般土木作業員、土木施工管理技士 ※どちらも60歳以上の方の応募歓迎	正
(株)デンソー山形	調達、情報企画、技能職	正
社会福祉法人 いいで 福祉会	介護員(シフト制なし)、介護員【年度更新】【60歳以上の方も相談可】、介護員(シフト制)【60歳以上の方も相談可】	非・パ
(有)渡部製材所	一般事務、木材加工スタッフ/資材配達【未経験者も大歓迎】	正
フジ工業(株)	金属加工【60歳以上の方も応募歓迎】	非・パ
新野農産合同会社	農業作業員【農業未経験者も歓迎】	パ
富士産業(株)東北事業部	調理員(飯豊町)老健 美の里	パ
(株)佐藤管工業	一般土木作業員【未経験者応募歓迎】、 土木施工管理技士	正

住民課生活環境室から

新生活のスタートでつまづかないために ～新生活で気を付けてほしい消費者トラブル～

3月は新大学生や新社会人などが一人暮らしを始める時期です。そこで、新生活のスタートでつまづかないよう、若いみなさんに気を付けてほしい消費者トラブルを紹介しますので、参考にしてみてください。

◆引越しや不用品回収などの引越し関連トラブル

- ・引越しサービスの契約時は約款をよく確認し、価格とサービス内容を十分に検討しましょう
- ・引越し完了後はすぐに荷物の状態を確認しましょう
- ・不用品の処分はお住まいの市区町村が案内するルールで処分しましょう

◆新生活を狙った訪問販売トラブル

- ・その場ですぐに契約せず、不安や不審な点があれば家族や身近な人に相談！ 不要な契約はきっぱり断

りましょう

- ・訪問販売で契約した場合はクーリング・オフができる場合があります

◆新生活でも気を付けたいもうけ話トラブル

- ・うまい話に飛びつかないようにしましょう
- ・知り合った相手から「簡単に稼げる」などと勧誘されても、うのみにしないようにしましょう
- ・借金をしてまで投資や副業などのためにお金を支払うことはやめましょう

もし消費者トラブルに巻き込まれたら、消費者ホットライン188を活用してください。

◆消費者ホットライン/188(局番なし3桁)

◆問合せ先/役場住民課生活環境室 ☎87-0514

中津川雪まつり



2月21日、第45回中津川雪まつりが開催され、町内外から多くの来場者が訪れました。当日は、なかつがわ農家民宿20周年記念事業も同時開催され、中津川地区内全体は大いに盛り上がりました。会場では、炎の雪回廊づくりや雪上宝さがしなど、子どもから大人まで楽しめる体験企画を実施。スノーモービル体験や森と雪のライトアップなども人気を集め、来場者は雪国ならではの魅力を満喫していました。夕方には、雪壁にろうそくをともし炎の雪回廊の点火や、願いを込めたランタンの打ち上げも行われ、冬ならではの趣が



ある雰囲気になりました。来場者は「雪が存分に生かされた体験ができた。親子で体を動かし、おいしい食べ物を食べ、充実した一日を過ごすことができた。また炎の雪回廊を見に来たい」と満足そうな表情で話しました。また、地区内の各所では、甘酒や玉こんにゃく、キムチ鍋などの売店があり、温かい食べ物を手にしながら交流する姿も見られました。雪と明かりが織りなす幻想的な風景の中、地域が一体となって盛り上げる冬の風物詩として、多くの笑顔が広がる一日となりました。



夕灯のしどろ



2月21日、西部地区まちづくりセンター周辺において、夕灯のしどろが開催されました。午後6時の点灯に合わせて、会場周辺にはろうそくの明かりがともし、各団体が制作したランタンも展示され、やさしい光が一带に広がりました。

来場者は「きれいな明かりを見ていると、心が落ち着く。寒いけれど、温かい気持ちになる」と話していました。雪景色の中に浮かぶ明かりをゆっくり



と眺めながら、写真を撮ったり、家族や友人と語り合ったりと思いの時間を過ごしているようでした。会場では、キッチン西部（子ども食堂）が開かれ、そばやうどんを提供しました。訪れた方々は、温かい食事を手に、ゆったりと会話を楽しんでいました。静かな冬の夜に広がる明かりが、訪れた人の心をほっと和ませるひとときとなりました。



飯豊町役場

TEL 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



町HP



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区まちづくりセンター	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区まちづくりセンター	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区まちづくりセンター	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区まちづくりセンター	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
付属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区まちづくりセンター	☎72-2242		

令和8年度分「広報いいで」 定期購読の申し込みを受け付けます

「広報いいで」を引っ越しや進学、就職などで町外に転居する際のお供にどうぞ！飯豊町をより身近に感じていただけます。忙しい日々のちょっとした合間に「広報いいで」でふるさとの思いをはせてみてはいかがでしょうか？飯豊町の旬な情報を家族や親戚、友人にご紹介ください。

◆申込方法

電話、はがき、ファックス、Eメールでお申し込みください。その際、住所・氏名・電話番号を必ずお知らせください。

◆定期購読料／2,200円（送料込み）
※400円を追加すると町議会報も購読できます

◆代金支払い方法／銀行・郵便局などの金融機関窓口などでの支払い

◆配達方法／郵送で指定の住所にお届けします



「広報いいで」縮刷版を 販売しています

過去10年分を1冊にまとめたバックナンバー「広報いいで縮刷版」も販売中です。広報いいでを創刊した頃からの懐かしい内容が盛りだくさん。飯豊町の“あの時”の出来事を振り返ってみませんか？

◆第1巻／1954年創刊号～1983年3月号

価格：3,300円（消費税・送料込み）

◆第2巻／1983年4月号～1998年3月号

価格：4,000円（消費税・送料込み）

◆第3巻／1998年4月号～2008年3月号

価格：4,000円（消費税・送料込み）

◆第4巻／2008年4月号～2018年3月号

価格：4,000円（消費税・送料込み）

※A4版・布製表紙・ケース付き

※販売は在庫が無くなり次第終了します

◆申込・問合せ先

〒999-0696

山形県西置賜郡飯豊町大字樺2888番地

飯豊町役場企画課DX推進室

0238-87-0522

FAX：0238-72-3827

☎：iide-info@town.iide.yamagata.jp

▼ 町からの ▼ ご案内

マイナンバーカード関係 休日開庁

◆内容

マイナンバーカードの申請、受け取り、電子証明書更新など

◆日程／3月15日(日)

◆時間

午前の部 9:00～11:30

午後の部 13:00～15:00

◆場所／役場住民課住民室

◆受付方法／完全予約制

※窓口混雑防止のため、30分間隔での予約制とします。ご希望の方は事前に予約をしてください

◆予約期限／3月13日(金)

◆持ち物／予約時にお知らせします

申・問 役場住民課住民室

☎87-0511

やまがた安心ポータル 「やまもり」

県民の安全・安心を守るため防災機能を有するスマートフォンアプリです。

このアプリは、お住まいの地域における防災情報などを受け取ることができ、避難所での二次元コード読み取りによるデジタル受付など円滑な避難を手助けします。



問 役場総務課防災管財室

☎87-0695

令和7年度飯豊町スポーツ 振興賞候補者(団体)募集

飯豊町スポーツ協会では毎年優秀な成績を残したスポーツ選手(団体)や、スポーツの普及振興に功労のあった方を表彰しています。該当する候補者がおられましたら推薦をお願いします。なお、表彰規定と推薦調書などの詳細はお問い合わせください。

- ◆推薦調書提出期限/3月28日(土)
 申・問 飯豊町スポーツ協会事務局
 (町民スポーツセンター内)
 ☎72-3086

3月11日は「県民防災デー (防災点検の日)」

県では、防災対策において大きな教訓となった東日本大震災が発生した3月11日を「県民防災デー(防災点検の日)」に定めています。

地震や津波、豪雨など、災害はいつどこで起きてても不思議ではありません。令和6年7月25日からの大雨では、庄内・最上地域を中心に降り続いた記録的な大雨により、県内各地で甚大な被害を受けました。

災害による被害を最小限にとどめるためにも、県民一人一人が防災について考え、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」の仕組みを確認し、災害に備えましょう。

- 問 県防災くらし安心部防災危機管理課 ☎023-630-2255

借金返済に関する 相談窓口

返しきれない借金でお困りの方、まずはお電話を。相談は秘密厳守・無料です。

- ◆相談専用電話/☎023-641-5201
 ◆場所/山形財務事務所(山形市)
 ◆受付/月～金 8:30～12:00、
 13:00～16:30
 問 山形財務事務所理財課
 ☎023-641-5178

確定申告の納付は 振替納税で

振替納税は、振替日に自動で預貯金口座から引落としとなり、便利です。

初めて利用する場合には、納期限までに「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」を書面またはオンラインで提出する必要があります(翌年以降の提出は不要です)。

- ◆申告期限・納期限
 ・所得税および復興特別所得税
 3月16日(月)まで
 ・消費税および地方消費税
 3月31日(火)まで
 ◆振替日
 ・所得税および復興特別所得税
 4月23日(木)まで
 ・消費税および地方消費税
 4月30日(木)まで

- 問 長井税務署 ☎84-1810
 (音声案内「2」)



慈光園 介護福祉士実務者研修

「介護福祉士」国家試験受験に必要な研修を働きながら学ぶ通信課程です。自宅学習(4月～7月)に取り組みながら、面接授業(6月～12月、計9回60時間)を行います。EPAルートに係る介護課程Ⅲのみの受講も可能です。

- ◆対象
 「介護福祉士」国家資格取得を目指す方
 ◆場所/ケアハウスウエルフェア慈光園(長井市)
 ◆研修期間
 4月1日(水)～12月9日(水)
 ◆定員
 30名(開講条件は5名以上)
 ◆受講料/25,000円～135,000円
 (他テキスト代)
 ◆申込期限/3月13日(金)
 ※定員で募集終了
 申・問 ケアハウスウエルフェア慈光園
 ☎88-5557

▼お知らせ

「くりえいと工房」 再生品の提供

粗大ごみとして搬入された自転車や家具を修理再生し、無償で提供しています。置賜在住者は、1世帯につき自転車、家具それぞれ1つずつ申し込みができます。

- ◆提供品/自転車5～10台、家具類5点(1回ごとの予定数)
 ◆応募方法/千代田クリーンセンター備え付けの申込用紙に必要事項を記入し申し込み
 ◆受付時間/平日9:00～16:00
 ◆開催期間

	展示 応募期間	公開抽選
第1回	4月2日(木) ～24日(金)	4月28日(火)
第2回	6月3日(水) ～26日(金)	7月1日(水)
第3回	8月5日(水) ～28日(金)	9月2日(水)
第4回	10月7日(水) ～30日(金)	11月4日(水)

- ◆その他
 ・応募する際は、身分証明書(運転免許証など)が必要
 ・複数の申し込みがあった場合は抽選
 ・当選した場合、当選した品目には年度中の応募は不可

- 申・問 千代田クリーンセンター施設
 第2係 ☎0238-57-4004

自動車の検査・登録手続き はお早めに!

例年、年度末は自動車の検査や登録の手続きが集中し、窓口が大変混み合います。自動車の継続検査(車検)や、移転登録(名義変更)、抹消登録などの登録手続きは、お早めにお済ませください。なお、継続検査は

- 問 山形運輸支局(手続き案内)
 ☎050-5540-2013

戸籍の窓

(1・2月届け出分)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
萩 生長谷部花耶ちゃん 佑史 美耶

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
添 川東山伊藤愛子さん 93
樫 辻小松まつよさん 93
中 沖佐藤三左衛門さん 95
中 北酒町船山吉一さん 82
中 中西梅津静江さん 92
黒 沢深淵東菅野和義さん 89
黒 沢吉長青木久雄さん 73
高 峰西向小川光子さん 89
小白川北上野田中きゑさん 101
小白川上郷山口あゆさん 99
萩 生町西小浦吉明さん 76

※この欄に掲載を望まない場合は届け出の際に申し出てください

人の動き

【1月分】		()内は対前月比	
世帯数	2,294 (-2)	転入	4
人	男 2,997 (0)	転出	2
	女 3,071 (-8)	出生	1
計	6,068 (-8)	死亡	11

最近、春風を感じる暖かい日が多くなってきましたね。サクラの開花がすでに待ち遠しいですが、同時に花粉が飛び始めるのではないかと心配しています。毎年花見をしたいなと考えるながらも花粉症には勝てず、室内でお団子を食べます。今年は花粉が少ない年でありますように。(あやか)



危険物取扱者試験
および消防設備士試験

(危険物取扱者試験)

◆実施日/5月16日(出)(前期第1回)

◆試験種類

甲種・乙種(全類)・丙種

(消防設備士試験)

◆実施日/5月23日(出)(前期第1回)

◆試験種類

甲種(全類)・乙種(全類)

(共通事項)

◆場所/山形ビッグウイング(山形市)

◆受付期間/4月3日(金)~16日(木)

◆受験申請先/(一財)消防試験
研究センター山形県支部

◆受験申請方法/電子(インター
ネット)、書面(持参・郵送)

※電子申請についての詳細はホームページよりご確認ください



問【試験全般(電子申請除く)に関すること】(一財)消防試験
研究センター山形県支部

☎023-631-0761

相談日のお知らせ

★次回の相談・日程

・人権なんでも相談

4月3日(金)

・無料法律相談(要予約)

4月10日(金)

★時間/13:00~15:00

★会場/町民総合センター

申・問 役場住民課生活環境室

☎87-0514

3月の納税情報

★税/国保税

★納期限/3月31日(火)

問 役場税務会計課税務室

☎87-0512・87-0513

次回発行(予定)日
4月9日(木)

長井警察署
窓口受付時間変更

交通および生活安全窓口の受付時間が3月2日から以下のとおり変更となりました。ご理解とご協力をお願いします。

◆受付時間

9:00~12:00、13:00~16:30

※12:00~13:00は受付時間外です

◆対象となる主な手続き

・交通に関する各種許可・届出申請
道路使用許可、自動車保管場所証明など

・運転免許に関する各種申請

更新、再交付、記載事項変更など

・生活安全に関する各種許可・届出申請
銃砲刀剣類、火薬類関係など

◆注意点

・事件や事故の届出、警察安全相談、
落とし物の届出などは従来どおり
24時間対応です

・土日祝日、年末年始の休日は受付
していません

問 長井警察署 ☎84-0110

県総合交通安全センター
金曜日窓口業務の一部休業

効率化と長期的な県民サービスの質の向上を目的として、金曜日の運転免許更新など窓口業務の一部休業を試行します。

◆開始日/3月6日(金)

◆休業する業務/免許更新、記載事項変更(住所、氏名などの変更)、
保有状況変更(マイナ免許証の切替え)

◆今までどおり受付する業務/自主
返納、新規・追加取得、再交付、
国外運転免許証交付、特定失効

◆注意点

・受付時間は、更新案内のはがきや
県警ホームページにてご確認ください

・土曜、祝日、年末年始の
休日は受付していません

問 県総合交通安全センター

☎023-655-2150



まちづくりセンター通信

<第12回>

こども食堂から始まる ウェルビーイング

今月号では、本年度から開始したこども食堂の取り組みを特集しました。

かつては、貧困対策としての側面が強く注目されていたこども食堂ですが、今では世代や立場を超えた交流を生む「地域の居場所」へと進化しています。

こども食堂には、子どもだけでなく、親や一人暮らしの高齢者、そしてボランティアの学生など、多様な人々が集まります。核家族化や独居世帯の増加により、地域では多世代の交流の機会が失われつつあります。こども食堂という居場所で、一緒に食事を作り、食卓を囲むことで、地域における関係性が自然に再生されていきます。親でも先生でもない、大人とのつながりである「ナナメの関係」が、子どもの社会性を育み、高齢者の生きがいにもつながります。

また、地域住民が定期的に顔を合わせることで、小さな変化に気付くきっかけにもなります。「最近あの子、様子がおかしいな」「あのおばあちゃん、今日はお見えにならないな」といった気づきは、行政の手が

届きにくい隙間を埋める、草の根のセーフティネットにもなります。

地域づくりで重要なのは、誰もが何かしらの役割を持てることです。野菜を寄付する農家、調理を担う元料理人、勉強を教える大学生。支援する側と受ける側が固定されず、互いに補い合う関係性が生まれることで、地域全体に「自分たちの場所」という当事者意識が芽生えます。

こども食堂は、地域の困りごとをつながりへと変える魔法の場所です。一杯のスープから始まる関係性が、いざという時に助け合える「顔の見える地域」を形作っていくのです。



◆問合せ先/役場企画課まちづくり室 ☎87-1182

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



飯豊町では、SDGs 未来都市の選定を受けています。SDGs をより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。



飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の表紙



退治したい心の鬼を発表する園児

2月2日、飯豊わくわくこども園において、豆まきが行われました。自分で作った赤鬼や青鬼のお面を被った園児たちは、「豆まき」を歌ったり、「鬼のパンツ」を元気に踊ったりした後、園長先生から節分の由来を教えるもらいました。

園児は、退治したい心の鬼を聞かされると「だらだら鬼」「話を聞かない鬼」「返事しない鬼」と答え、鬼に向かって力強く豆に見立てた紙の玉をまいていました。